

消化器外科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

研究課題名：胃がん肝転移症例（同時性、異時性）に対する化学療法施行後の外科手術（surgical intervention）に関する第II相臨床試験

1. 研究の対象 平成30年1月9日までに当センターにおいて「胃がん肝転移症例（同時性、異時性）に対する化学療法施行後の外科手術（surgical intervention）に関する第II相臨床試験」に参加された患者さん
2. 研究目的 肝転移などを有する胃癌においては、一般的に原発臓器である胃の組織を用いた検査により治療方法が決定されるため、原発臓器（胃の組織）と転移臓器で治療効果に違いを認めることもあるため、この違いを現在胃癌で使用できる薬の中で解明し、より治療効果が高いと予想される治療方法を検討することを目的とする。

方法 検査時に採取した臓器組織や手術で切除した臓器組織を用いて評価、解析を行う。

研究期間 2018年1月10日 ～ 2022年11月30日

3. 利用するカルテ情報と提供する試料

検査日・手術日・化学療法（治療期間・使用した薬や量）・病理所見情報など
検査で採取及び手術で切除した病気の臓器組織

4. 外部への試料・情報の提供

大阪大学大学院医学系研究科 外科学講座 消化器外科学
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-2
電話：(06)6879-3251 FAX：(06)6879-3259

個人識別は症例登録番号にて行い、当センターでは研究責任者が管理・保管する。

5. 研究組織

大阪大学消化器外科・NTT西日本大阪病院・愛染橋病院・芦屋市立芦屋病院・医療法人医誠会
医誠会病院・医療法人彩樹 豊中緑ヶ丘病院・大阪警察病院・JCHO大阪病院・大阪船員保険病院
大阪府済生会千里病院・大阪国際がんセンター・大阪労災病院・大手前病院・加納総合病院・ガラシア病院・川崎病院・河内総合病院・関西労災病院・近畿大学医学部奈良病院・健康保険組合
連合会・大阪中央病院・神戸掖済会病院・公立学校共済組合・近畿中央病院・国立病院機構大阪
医療センター・国立病院機構 呉医療センター・彩都友誼会病院・桜橋渡辺病院・四天王寺病院

社会保険紀南病院・市立池田病院・市立伊丹病院・市立貝塚病院・市立川西病院・市立堺病院
市立吹田市民病院・市立豊中病院・清恵会病院・田仲北野田病院・多根総合病院・町立内海病院
那智勝浦町立温泉病院・西宮市立中央病院・日本生命済生会附属日生病院・阪南中央病院・東大
阪市立総合病院・東宝塚さとう病院・兵庫県立西宮病院・ベルランド総合病院・箕面市立病院
八尾市立病院・りんくう総合医療センター市立泉佐野病院

6. 問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内
で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの
代理人の方にご了承頂けない場合には研究対象としませんので、下記連絡先までお
申し出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東3-1-56

大阪急性期・総合医療センター消化器外科

研究責任者：藤谷和正

分担医師： 本告正明・中塚梨絵

電話 06-6692-1201 (代表) FAX 06-6606-7032

研究代表者

大阪大学大学院医学系研究科 外科学講座 消化器外科学 教授 土岐 祐一郎